100歳おめでとうございます

品が贈呈されました。 (河本) が100歳を迎えられ、それぞれに山崎町長より記念 2月のお誕生日で中塚智眞子さん (奥津) と谷口みつよさん

と離れ、主人となかなか連絡がつかず、不安な日々を過ごし 届き、ご主人は岡山へ帰郷し検査を受けることになったそう 過ごされていましたが、戦争中のため岡山県より召集令状が その後、東京へ移り住み、2人のお子さんを出産し穏やかに ました。智眞子さんは、久田でお生まれになり、尋常小学校 苫田保育園での幼児の世話や温泉宿の清掃員をして家計を支えられました。現在は 主人は自動車整備や林業・土木作業等の仕事、智眞子さんは、 お子さんも増え、極度の困窮状態を耐え忍んだそうです。ご 卒業後、津山市内の郡是製糸へ入社、21歳でご結婚されました。 た。」と母からよく聞かされたと息子さんよりお聞きしました。 です。身体的理由で不採用となったそうですが、「東京と岡山 中塚さんには、2月1日訪問しお話をうかがうことができ 24歳の時に、戦争で家を焼失し岡山の実家へ疎開、

だったので、いつも食事に気を配っていた。何より精神的に強く独立した人柄で を持ってきてくれ、可愛がってくれた。とても優しいおばあちゃん。」「一人暮らし されるも、 をしながら、元気に過ごされています。長寿の秘訣は、食べ物は好き嫌いなく何で で手厚い看護を受けながら、穏やかに過ごされておられるそうです。 仕事や足の体操をして、体を動かすことにも気を配っていると話されていました。 も自分で調理し食べる、一日四食を目標にされているそうです。また、裏の畑で畑 近所の方々に支えられながら、お一人暮らしをされています。日々ご先祖様に感謝 てきたそうです。「若い頃は大阪で働いていて、甥の子ども達にたくさんの手土産 つも頑張っていた。」と親族の方よりうかがうことができました。現在は、 谷口さんは、河本でお生まれになり、尋常小学校卒業後、ご主人と出会いご結婚 戦時中のためご主人やお子さんと早くに死別され、厳しい人生を歩まれ





です。 進学し、これから3年間の中学 児童たちが来年度鏡野中学校へ 校生活で使用する机となる予定 今回組み立てられた学習机は、

ノショップ

小学校で実施されました。 の一環として、町産材ヒノキの良さを知り、 どもたちが自ら組み立て、使用することにより、木育 は、鏡野町産のヒノキを使用した学習机を導入し、子 机組み立てワークショップが行われました。この事業 の大切さを学ぶ機会となることを目的として町内の各 である鏡野町への愛着や地域へのつながりを深め、物 2月8日(月)、南小学校で6年生たちによる学習 ふるさと

ちは5つの班に分かれ、鏡野町 てを行いました。 産業観光課の職員たちのサポー 森林づくり協議会のスタッフや トを受けながら学習机の組み立 ワークショップでは、児童た

成 場 日

時 · · 新人戦 ソフトボー=鏡野町スポー

所 : 井原リフレッシュ公園 令和2年12月20日(日)

績 ·· 優勝 野球場

お詫びと訂正

(誤) 5行目 誤) 3行目

寄贈した田中常務は

(正) 寄贈した中西常務は

(正) 中西様から、

田中様から、

安全用品の贈呈」記事内で誤りがありました。 左記のとおり訂正してお詫び申し上げます。

広報かがみの2月号のP16 Town Gallery 「晴れの国岡山農業協同組合より交通

